

学校だより

東日本大震災の義援金を募ります ご支援のほど、お願いします

先週皆様にお知らせしましたが、本日から3週間にわたって、本校の中高等部が中心となって、義援金を募る活動が開始されました。

この活動は、生徒達の善意が発露となり、被災した人たち、特に自分たちと同世代の人たちに対して何が出来るのだろうか、と言うところから、ご案内の活動になった次第です。

また、本校の児童生徒達が、将来にかける夢や希望の実現という願いを持ち、日々の学業生活に励んでいるように、被災した福島県、宮城県、茨城県、岩手県などの児童生徒達も同様に将来にかける夢や希望を持っています。その夢や希望をこの度の大地震、大津波、また、放射能漏れの事故によって、諦めることのないように、出来る限りの支援活動をしたいという真摯な気持ちがとても膨らんだ結果なのです。



9日の1時間目、中学部3年生は各教室を回り、義援金のお願いの説明をしました。高等部は、洗車の案内を書き、出入りに掲示しました。更には、保護者の方の協力も得ながら、30日(土)オードトリウムで映画会を開催し、義援金へのご協力依頼もさせていただき手はずが整いました。



保護者の皆様には、至る所で被災者に対する善意の募金などをされているのですが、どうぞ、生徒達のこの活動に対しても、ご支援を賜りますよう御願い申し上げます。



尚、生徒達による活動は、5月に入りますと、現地校の試験などの日程に入っ

て来ますので、4月16、23、30日の3日間を予定しています。尚、現地校でも取り組んでいただいています。感謝申し上げます。

「指導の重点事項」

前号で、「めざす子ども像」5項目を掲載しました。そして、この子ども像へ近づくために次の重点事項を設定し、教育実践が展開されていくことになります。

「指導の重点事項」

- ①個人の能力に合わせたきめ細かな学習指導。
- ②児童生徒の学び方や課題解決等の能力の育成。
- ③家庭学習課題を適切に課し、学習の一層の効果を図ると共に、児童生徒が自主的、計画的な学習習慣の体得化。
- ④児童生徒の規律ある学習態度の育成と学級内の和を大事にした思いやりのある学級経営。
- ⑤児童生徒が学校や社会のきまりを大切にできると共に、自他の安全に対する意識や公共心の育成。
- ⑥児童生徒のための話し合いを大切にする保護者との連携の深化。(教育相談の充実)
- ⑦協調の精神を身につけ、共に積極的、許容的に異文化を理解しようとする態度の育成。
- ⑧全教育活動を通して、日本語に対する関心や理解を深めるための配慮。(以上、学校要覧より転記)

「学校教育活動は、子どもたちの夢や希望の実現を図るプロセスである」

上記の重点事項は8項目列挙されていますが、私は、この「8」は、「裾広がり」で今後の発展拡大を暗示する「8」であると勝手に解釈しています。

例えば、「個人の能力に合わせたきめ細かい学習指導」を展開しようとしたときには、他の項目のすべてとリンクしてきます。この①だけを達成することなど、絶対といって良いほど不可能なことなのです。

また、この「夢と希望の実現」と表現しても、その内容は、人として得手勝手なものであってはならないし、公序良俗に反する、つまり、非社会的なものであってはなりません。よって、それらの実現を期するときには、補習校で日本語を確実着実に学び、確かな知識と教養を身に付け、豊かな体験活動や情操を育てていくことが大切です。より具体的に言えば、学ばなければ何も得られないと言うことです。興味関心のある事だけをしては自分の世界を狭くします。足元を固める学齢期にある現在において、学習内容を確実に自分のものにする努力を惜しんでは何も得られないのです。学ぶ事によって自己の秀抜性を認識し、自らの夢や希望の達成に近づくことが出来るのです。

《中学生になって》

中1B 中邑勇介 (佐藤学級)

中学生になってやってみたい事、それはもっと積極的に勉強することです。中学部に入学すると、宿題も多くなって、勉強が難しくなってきます。それと同時に現地校の宿題も多くなってきて、すごく忙しくなります。だから自分から宿題や勉強をするのが大事だと思います。

例えば理科です。理科は、ぼくにとって初めてうける教科です。日本なら小三ぐらいから学び始める教科です。でもこの補習校では、小学部では理科を習わないためひじょうに難しいと思います。しかも慣れてないから教科をいきなり中学レベルでやるので難しいと思います。

他にも数学や国語、そして社会(歴史)もあります。中学部の勉強についていくには、もっと積極的にいかなきゃついていけないと思います。だから勉強をもっと積極的にやりたいと思います。

中1B 若田晶雄 (佐藤学級)

ぼくは中学生になって勉強をすごくがんばろうという意欲がわきました。これからできるだけ宿題を終わらせ、手悪させずにちゃんと授業を受けたいと思います。宿題の量が多くてやる気が出ない週もあると思うけど、その時はがんばって勉強を続けたいです。

中学生になって、今度から理科の授業をお楽しみにしています。実験をやらないのが残念だけれど、日本語で知らない単語などを習えてうれしいので、一生懸命覚えようと思います。国語や社会の勉強はもともと苦手ですさらに中学になってから難しくなりそうなので、予習をして授業を理解できるようにがんばりたいと思います。

中1B 藤田芽依 (佐藤学級)

私は今日から中学生になりました。まだ小学六年生の様な気がします。ですが、ここで小学校の時に完ぺきにできなかった事を反省しておきます。それは、分からない問題を放っておいてしまったことです。

私は以前、授業で理解できなかったことがあった時に、「あとで復習すればいいか。」と思い、すっかり習ったことを忘れてしまってテストで困った経験がありました。

自分はどちらかというと面倒臭がり屋なので、物事を後回しにしてしまい後悔することが時々あります。でも今日からは、よくできなかった問題はすぐ家で見直す様にしたいです。一見簡単なことだけど、いやがらずに毎週続けていこうと思います。そうしたらもう失敗することはないのではないのでしょうか。



《中学2年生になっての抱負》

中2 今村 尚子 (宗吉学級)

私の中学二年生になっての抱負は、英語を人並みに出来るようにすることです。理由は、この夏に日本に本帰国するので、それまでに「帰国子女です」と堂々と言えるようになりたいからです。

私はアメリカに来てこの夏で丸四年になりますが、{ABCも分からなかった当時に比べて、他の生徒と一緒に授業についていけるようになったとは言え}相変わらず友達に伝えたいことがあまり伝えられなかったりします。

しかし、将来的にも英語を何の支障もなく使えた方が得だと思うので、このチャンスを生かして英語を使いこなせるようになりたいと思います。

中2 野口 優花 (宗吉学級)

いい人になることに力を入れたいと思います。

いい人になれば、悪い気持ちも減る、なくなるし、人生を楽しく過ごせそうだからです。

みんなにうそをつかないで、優しくして、手伝って、迷惑にならずに、みんなの役に立ちたいです。

友達だけではなく、家族や先生たちにとっても「いい人」になりたいです。

「いい人」はきっと家事とかできるので、家事もできるようになりたいと思います。

(次号にも、新年度にかける児童生徒の目標などを掲載します。)

◆パトロール当番予定表4月23日◆

~よろしくお願ひします~

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー	小1	15	チェンキャサリン
		2	浪花香織子
		3	プライス敦子
		4	大迫侑生
		5	岡本大洋
		6	シュナージェイク
		7	チャンドラー虎
★PM1 リーダー		22	野田優綺
		23	浅川侑士
		3	ミトラ海
		4	大瀧梨々花
		5	28 加藤 遥
		6	30 原田あゆみ
		7	31 古舘咲季
転入	竹崎陽也 (小3B)		竹崎純也 (小4A)

転入を歓迎します。クラスの皆さんと仲良くなくて、有意義な補習校生活を過ごして。

